

紙藍会便り

2012年 第9号

組合員社数：25社
発行月：2012年9月

目次

1. 巻頭雑句『知らんかい』
2. 紙藍会総会開催
3. 六地区懇談会 in 名古屋
4. 合同定例会開催
5. アンケートデータ

巻頭雑句『知らんかい』

第8回

『生きざる』

「100年後、きっと私は、もういません。」

そんなフレーズで始まるCMがちよつと前にテレビで流れていました。私どころか、今現存する殆どの人々がもう、いないでしょう。

少し考えさせられました。あと何回、夏を、正月を、そして、あの緊張する朝一のティーンショットを迎えられるのかな、と。皆、生まれたときから死につつあります。皆、いつか必ず終わりが来ます。

いつか終わる、その時に振り返ってどう思うかを考え

ていると、やはり、後悔しない行動を、後悔しない発言を、後悔しない選択を続けていくしかない、と気づくことが出来ました。

私の大好きな三冠王を三度も取った、落合博満が「私は、誰からも野球を教わったことは、ない。」と、言っていました。

その言葉の意味は、成功、達成するためには、人から与えられるものではなく、やはり自分で判断し、自分で組立て、自分で行動するしかない、と言いたかったのだと思います。

後悔、成功の尺度は、皆、人それぞれですが、幸福とは、喜び、安堵、達成感などではないでしょうか。

傍観者ではなく、当事者として、目標を持ち、時間軸を区切り、行動をし続けるしか道はないと思います。

限らない時間の流れの中

で、限りある時間を持つた人たちと出会った時を大切にしていきたいと思えます。

いつか来るその時に、

「我が人生に、一片の悔いなし。」

と言って、終わりたいですね。

「100年後、私も、あなたも、もういません。」

坪井隆宗



(C) 武論尊・原哲夫

6月 紙藍会総会開催

平成24年6月12日第4回紙藍会総会が開催された。総会も4回目となり、進行も全体的にスムーズにすんだ。平成23年度は台湾視察・鹿児島での定例会・中部ファイバーズクラブとの交流会等の活動をおこなった。平成24年度もよりいっそう有意義な活動ができるよう活動していきたい。



総会風景

7月 六地区懇談会（5名古屋）

平成24年7月11日、名古屋キャッスルプラザホテルにて六地区懇談会が開催された。今回の六地区懇談会ではボタンを使った初の匿名アンケート方式が取られ、通常では聞きにくい質問等が多く見受けられた。特別事項として名古屋市で多発している古紙持ち去り行為について取材したテレビ放送が公開された。名古屋市で持ち去った古紙を隣県の古紙問屋まで持ち込んでいるという内容であった。持ち去り古紙を買い取っていた問屋は今後持ち去り古紙を購入しないという誓約書を出した所で放送は終了となった。名古屋市内においては平成24年7月1日より集団回収における古紙の持ち去り防止に関する条例が施行されたばかりであり、今後条例により持ち去り行為が減っていくのか注目されている。



懇談会風景

8月 九州製紙原料直納商工組合との合同定例会！

平成24年8月9日ホテルコムズにおいて九州製紙原料直納商工組合との初の合同定例会が開催された。普段顔合わせしてはいるが公式の場での合同会議は初であり、多少緊張した雰囲気での開催となった。会議内容については、国内外ともに古紙相場が下がった事による現状確認についてが主な内容であった。今後も定期的に合同での定例会を開催予定である。



合同定例会風景

4月・5月・6月 バラ物数量対前月・前年推移データ（平均値記載）

(単位%)	段ボール			新聞			雑誌		
	4月	5月	6月	4月	5月	6月	4月	5月	6月
対前月	100.18	101.18	99.83	103.55	100.73	92.67	111.09	94.18	91.08
対前年	104.64	104.00	102.50	102.82	110.09	101.42	108.18	107.00	104.33

詳細なアンケートデータは紙藍会定例会時に配布しています。